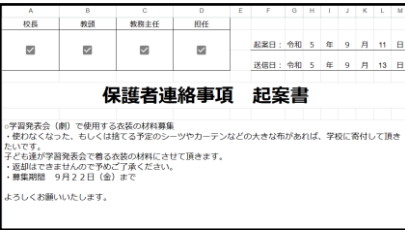


【取組内容④】 クラウド環境を活用した情報共有の効率化



【家庭への連絡を効率化】

- ① クラウド環境を活用し紙での連絡を削減
- ② 学校・学級の情報は主にホームページで
- ③ 必要に応じて個人宛に依頼文書も送付
- ④ 献立表や学校からの通知文書をPDFで送付



【保護者との情報共有の効率化】

- ① 保護者連絡の起案書を紙からクラウド環境を活用したデジタル申請に変更
- ② 管理職等がチェックし、起案が通ったら担当者がクラウド環境を活用して保護者に通知



【職員間の情報共有の効率化】

- ① 職員会議の提案文書もクラウド環境を活用し、情報を一元化
- ② タブレットやスマートフォン等で随時確認可能

【出欠連絡の効率化】

- ① 児童の欠席連絡をオンラインで実施 → 全職員で閲覧可能
- ② 登校できない児童にオンライン授業の実施 → 出席扱いに



【各ツールへのの入り口を一元化】

- 各ツールへの入り口を一つにまとめ、リンクを張ることによって、PCやタブレットからアクセスできるサイトを作成
それぞれツールを開くより、このサイトから直接アクセス → 効率化を実現

